

二九精密機械工業株式会社

京都府京都市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

トップクラスの高精度微細加工技術を生み出すダイバーシティ経営

難加工金属材料の高精度加工技術を持ち、特にβチタン小径パイプは、鉄の2倍の強度で自在に曲がり、かつ形状回復する。この生体適合性と耐久性などチタンの性質を最大限に活かした製品は、その難易度の高さから世界で唯一製造できる企業であり、精密医療機器に世界190以上の国や地域で使用される。一方で、従業員のライフステージに応じた短時間勤務制度や再雇用制度、アシスト器具による障害者雇用の環境をいち早く整備し、多様な人材を活用して企業価値の向上を実現。さらに、地元企業との取引を増やし、外注加工費のうち約50%を京都府内企業が占め、地域経済の活性化に大きく貢献する地域経済牽引企業である。

- 所在地 京都市南区唐橋経田町33-3
- 電話/FAX 075-661-2931/075-661-2937
- URL <https://futaku.co.jp/>
- 代表者 代表取締役社長 二九 良三

- 設立 1953年
- 資本金 3,000万円
- 従業員数 220人



担い手確保

従業員の働きやすさを追求するダイバーシティ経営で企業業績を向上

従業員の短時間勤務や結婚退職後の再雇用、アシスト器具を利用することで障害者も健常者と同様に働ける環境作りなど、従業員が働きやすい社内体制を整備し、多様な働き方ができる体制を確立。特に育児休業中にはメールや電話などで定期的に会社の状況などを伝え、職場へのスムーズな復帰を支援する育児短時間勤務は子供が小学校を卒業するまでとし、4年連続で育児休業取得後の離職率ゼロを達成。結果、従業員が培った経験とスキルを途切れさせないことで業績を向上させた。また、経済産業省「健康経営優良法人」に、2017年、2018年、2019年と3年連続で認定される等、従業員の健康づくりを支援している。



フェムト秒レーザー加工機
【特徴】超短パルスレーザー(1000兆分の1)の為、極めて熱影響の少ない加工が実現できる。よって、融点が非常に低い材料に有効。(加工径 20μm~)

フェムト秒レーザー加工機

「家庭が一番、仕事はその次」をモットーとした柔軟な勤務体制と部門主体の意思決定体制

家庭が安寧でなければ仕事も全力でできない。仕事は代わりの社員でもできるが、家庭では一人ひとりが何よりも大切。この信念のもと、家庭という基盤を何よりも大切に、従業員の事情に合わせた勤務体制を可能な限り認め、モチベーションアップを図る。一方、業務目標を全社→部門→個人へブレイクダウンし、個々の従業員の目標を具体化して、企業全体の目標を達成する仕組みを構築した。トップは企業全体の到達目標は決めるが、具体的な方針や取組内容に関しては部門責任者に大幅な裁量を与え、柔軟な意思決定体制で部門責任者のモチベーションアップに繋げる。



2018年12月の忘年会にて

自分の頭で多方面から考える事の出来る「人財」を育てる人材育成制度

売上の約10%を設備や人材強化・育成に投資。各部門で年間の人材育成計画を作成し、部門全体のレベルアップを図る。また、社内では技能勉強会を実施し、品質管理やマシンオペレーション、研磨など各分野のスペシャリストを育成。さらに、国の支援制度を活用して、若手技能者にもものづくりマイスターによる実技指導の機会を設けるなど、スキルアップに繋がる取組も実施。一方、文部科学大臣や京都府知事から発明等功労者表彰を受賞するなど、創意工夫した従業員を積極的に表彰して、モチベーションと技能の向上を図っている。



自ら考えられる人材を育成するための研修

ものづくり